

令和 7 年度 第 2 回長野市景観審議会 会議記録要旨

日時：令和 7 年 10 月 3 日(金)
午後 2 時～午後 3 時 30 分
場所：市役所 第二庁舎 10 階
会議室 203

本会議は、長野市情報公開条例第 7 条第 5 号（審議等に関する情報）に該当することから、「非公開」で開催

○出席委員 11 名

高見澤会長、赤羽副会長、大日方委員、榊原委員、清水委員、下崎委員、川浦委員、土屋委員、吉澤委員、洪澤委員、藤澤委員

●欠席委員 3 名

小林（勝）委員、高瀬委員、三戸部委員

1 開 会

2 会長挨拶

3 審 議

（１）第 38 回長野市景観賞 一次選考について

【審議記録】

・ 事前の質問等無し ・ 直ちに、各委員による無記名投票を実施し、事務局で集計後、投票結果発表	
委 員	次回の現地審査の目安の件数として 10 件程度と説明があったが、一次選考投票結果をみると、5 点で 4 作品が並んでいることも踏まえて、上位 12 件の現地審査が適切か考える。 12 件の現地を見て周ることは可能か。
事務局	一次選考投票結果上位 12 件の場所や移動距離を踏まえますと、現地審査として一日で見て周ることは可能です。 今後、行程を考える中で、開始時間や終了時間の調整が必要になる際は、委員皆様のご了承をお願いします。
審議会採決の上、一次選考として得点数 5 点以上の 12 件（作品）を選考し、次の最終選考として現地審査を実施することが決定。	

委 員	初めての投票で、「景観」という概念に迷った部分がある。 「景観」という考え方について、参考になるものがあれば教えてほしい。
委 員	個人的な意見になるが、私の考えをお伝えさせていただく。 「景観」とは、1つの単体で成り立つものではなく、その単体が存在することで、周辺的环境にも影響を与え、周辺一体で良好な景観を創り出していることが重要だと考える。よって、建築物単体ではなく、時間を費やししながら自然に、街並みまで影響を与えるようなものを素晴らしい作品として選考することが重要だと考える。
委 員	ありがとうございます。 景観とは、人々の暮らしと関係性があるものと捉え、まちを育てる一因であれば良いと考えていたので、参考として質問した。

4 そ の 他

【記録】

委 員	「ながの百景図鑑」は、どこに行けば手に入るのか。
事務局	まちづくり課窓口、各支所、ＪＲ長野駅東西自由通路内にある長野市観光情報センターに設置しています。

5 閉 会

都市整備部まちづくり課長から挨拶